

【素案の変更内容一覧】

※資料14-4 柏市公共施設等総合管理計画「基本方針編」第1期計画(素案)をご覧ください。

平成28年12月20日 資料14-5

柏市行政改革推進委員会

該当ページ (今回資料)	図表名, 行 (今回資料)	行政改革推進委員よりいただいた意見	庁内からの指摘	変更内容
7	図4 総人口の推移・予測		図を「柏市第五次総合計画」の図と合わせるべき。	図を差し替え。
10, 11	図7～図10		住民基本台帳人口の時点が誤っているのでは。	「住民基本台帳人口(平成25年10月1日現在)」⇒「住民基本台帳人口(平成26年1月1日現在)」に修正。
10, 11	図7～図10	10ページでは公共施設総延床面積が上に, 11ページでは1人あたり延床面積が上になっている。資料として見難いので, あわせた方がよいのでは。		10ページに合わせ, 11ページの図を上から, 「類似自治体の公共施設延床面積」, 「類似自治体の人口1人あたり延床面積」の順に入れ替え。
11	(2)類似自治体との保有量比較 上から5行目		本文とグラフ内の数値が異なる。	「2.05㎡/人」⇒「2.03㎡/人」に修正。
23	基本方針1:施設機能の再編と総量の縮減 上から2行目	「人口減少及び少子高齢化の進展等により」については, 白書と合わせ, 「少子高齢化に伴う人口減少社会の到来により」の方が良いのでは。		意見を踏まえ, 「人口減少及び少子高齢化の進展等により」⇒「少子高齢化に伴う人口減少社会の到来により」に修正。
24	基本方針2:計画的な保全による施設の長寿命化 上から3行目	「建物の安全性や機能性などを一定水準以上に維持していく必要があります」とあるが, 安全性は確保されるものであって, 一定水準をクリアするものではない。機能性と併記する内容ではない。		「建物の安全性や機能性などを一定水準以上に維持していく必要があります」⇒「建物における安全性の確保と機能性の一定水準の維持が必要となります」に修正。
25	基本方針3:歳入の確保と管理運営費の縮減 上から2行目	「第二次行政経営方針を踏まえて」とあるが, 第二次行政経営方針には公営企業は含まれていない。公共施設等総合管理計画では, 公営企業は含まれているということだが, 表現の検討が必要では。		「第二次行政経営方針を踏まえて」⇒「柏市第二次行政経営方針と各公営企業の事業方針と整合を図りつつ」に修正。
25	(1)市有財産の有効活用 上から5行目	「財産が生み出す収益」という表現は, 収益物件や稼ぐといったイメージがあるので, 再考の必要があるのではないかと。		「財産が生み出す収益を増大させていきます」⇒「市有財産を活用した財源の確保を進めていきます」に修正。

【素案の変更内容一覧】

※資料14-4 柏市公共施設等総合管理計画「基本方針編」第1期計画(素案) をご覧ください。

平成28年12月20日 資料14-5

柏市行政改革推進委員会

該当ページ (今回資料)	図表名, 行 (今回資料)	行政改革推進委員よりいただいた意見	庁内からの指摘	変更内容
26	3-1-2 目標設定	人口増加期間をフェーズ1, 減少期間をフェーズ2として, いつから施設の削減を行うのか, 最終的に施設量を13%削減するといった資料の見せ方もあるのではないかな。		意見を踏まえて, 「3-1-2 目標設定(26～28ページ)」全体を修正。10年おきに40年後までの保有量を試算し, 人口増加期間の状況がわかる表とした。なお, 10年スパンについては, 計画期間と合わせている。また, 「現在の保有量を適正と仮定し」については, 「市民ニーズに応じて, おおむね必要な公共施設整備を行ってきたと仮定し」と表現を変えた。
26	3-1-2 目標設定	「現在の保有量を適正と仮定し」とあるが, 適正と感ずる水準に個人差が大きいので, 表現を改めた方がよい。		
30	表5 検討区分と対象施設の考え方		表の例示が柏市の現状と合っていない。	表の例示を柏市の現状に合ったものに変更。加えて, 第5章との関連性も含めた内容に変更。
34	(3)取組の際の留意事項			市民説明会でいただいた意見を踏まえて, 「④魅力ある施設整備」を追加。
36	表6 優先順位検討の際に必要な視点(例)			市民説明会でいただいた意見を踏まえて, 「社会的観点」に「少子高齢化等に伴い利用者の安全性・利便性を確保するための改修が必要な場合」を追加。
37	(2)民間活力の活用 ②民間施設の活用・主体変更等 上から4行目		国の指針に基づき, 柏市の新たなガイドラインの策定を進める予定。	「柏市事業手法等ガイドライン及び国の指針」⇒「柏市PPP/PFI手法導入の優先的検討ガイドライン」に変更。